



1液速乾水性コアシェル型床用塗料

フローンアクアファースト

F★★★★

使いやすく、環境にやさしい水性タイプ

 **東日本塗料株式会社**

1. 環境に配慮した材料です。

水系・低臭・F☆☆☆☆・TXフリータイプで施工する人、周辺の人に配慮した作業環境にやさしい材料です。

厚生労働省指針13物質、文部科学省の学校環境衛生の基準6物質、品確法に関わる6物質を使用しておりません。

化合物名	厚生 労働省	文部 科学省	品確法	主な用途
(1)ホルムアルデヒド	○	○	○	・接着剤、防腐剤
(2)トルエン	○	○	○	・塗料用溶剤 ・住宅用、家具用木質基材 ・化粧接着剤
(3)キシレン	○	○	○	・塗料用溶剤 ・壁紙・壁紙用接着剤
(4)パラジクロロベンゼン	○	○		・衣料用防虫剤 ・トイレ用防臭剤
(5)エチルベンゼン	○	○	○	・芳香剤 ・塗料用溶剤 工業用キシレン中に異性体として含有。
(6)スチレン	○	○	○	・反応性希釈剤
(7)クロロピリホス	○			・防シロアリ剤、農薬
(8)フタル酸ジ-n-ブチル (DBP)	○			・プラスチック可塑剤

化合物名	厚生 労働省	文部 科学省	品確法	主な用途
(9)テトラデカン	○			・断熱材
(10)フタル酸ジ-2-エチルヘキシル (DOP)	○			・プラスチック可塑剤
(11)ダイアジノン	○			・有機リン系殺虫剤
(12) アセトアルデヒド	○		○	・防腐剤
(13)フェノブカルブ	○			・防シロアリ剤

2. 1液型水性で取り扱いが簡単です。

1液型ですので取り扱いが非常に簡単です。
希釈、洗浄も水道水で行え安全です。

3. 速乾型です。

硬化が非常に早い材料です。塗装してから軽歩行開放までプライマー＋2回フローンアクアファーストを施工しても、要する時間は約3時間半。※

(※ 23℃時、約50m²、コーティング工法施工時、下処理除く)

4. 低気温での乾燥性にも優れています。

	乾燥時間	水性フロアー (1液アクリル)	アクアファースト
10°C	上塗り時間	5時間	1時間
	軽歩行可能 時間	24時間	5時間
23°C	上塗り時間	2時間	40分
	軽歩行可能 時間	14時間	3.5時間

※ フローンアクアファーストは水性ですので、5°C以下の施工、凍結には十分ご注意ください。

5. 落ち着いた艶消し仕上げです。

艶消しの仕上げです。塗装ラップ部に底艶が出ることはありません。

6. 低臭気です。

水性タイプですので、低臭気です。

用途

1) 一般工場・遊歩道などのコンクリート面

2) アスファルト面 (駐車場 ・ 歩道)

3) マンション開放廊下・階段等、
早く開放したい箇所

4) 一般の方も1液型で簡単。
5S活動等の使用。



容量・荷姿・施工面積・色相

品名	容量	標準塗装面積(コンクリート面の場合)
フローンアクアファースト	15kg	0.15kg/m ² × 2回塗り = 50m ²
	4kg	0.15kg/m ² × 2回塗り = 13.3m ²



- ・色相
- 常備色6色
- 標準色15色(受注生産)
- 指定色 (受注生産)

(注: 艶消塗料のため色見本に比べて白ボケる傾向にあります。)

標準工法(コンクリート面)

コーティング工法

	材料名	使用量	上塗り可能時間 (23℃)	備考
1	素地調整			
2	フロン水性プライマーF	0.15	50分～48時間	中毛ローラーにて施工
3	フロン アクアファースト 水道水	0.15 0.0075 ~ 0.015	40分～48時間	水道水で5～10%希釈し、 中毛ローラーにて施工
4	フロン アクアファースト 水道水	0.15 0.0075 ~ 0.015	軽歩行可能時間 40分 重作業可能時間 15時間	水道水で5～10%希釈し、 中毛ローラーにて施工

※ 施工の詳細はカタログも合わせてご覧ください。

標準工法（コンクリート面）

ミキシング防滑工法

	材料名	使用量	上塗り可能時間（23℃）	備考
1	素地調整			
2	フロン水性プライマーF	0.15	50分～48時間	中毛ローラーにて施工
3	フロン アクアファースト フロン硅砂6号 水道水	0.25 0.05 0.0125 ～0.025	1～48時間	硅砂6号を20%添加、 水道水で5～10%希釈し、 中毛ローラーにて施工 （ピーチローラー推奨）
4	フロン アクアファースト フロン硅砂6号 水道水	0.25 0.05 0.0125 ～0.025	軽歩行可能時間 1時間 重作業可能時間 15時間	硅砂6号を20%添加、 水道水で5～10%希釈し、 中毛ローラーにて施工 （ピーチローラー推奨）

※ 施工の詳細はカタログも合わせて
ご覧ください。



ピーチローラー

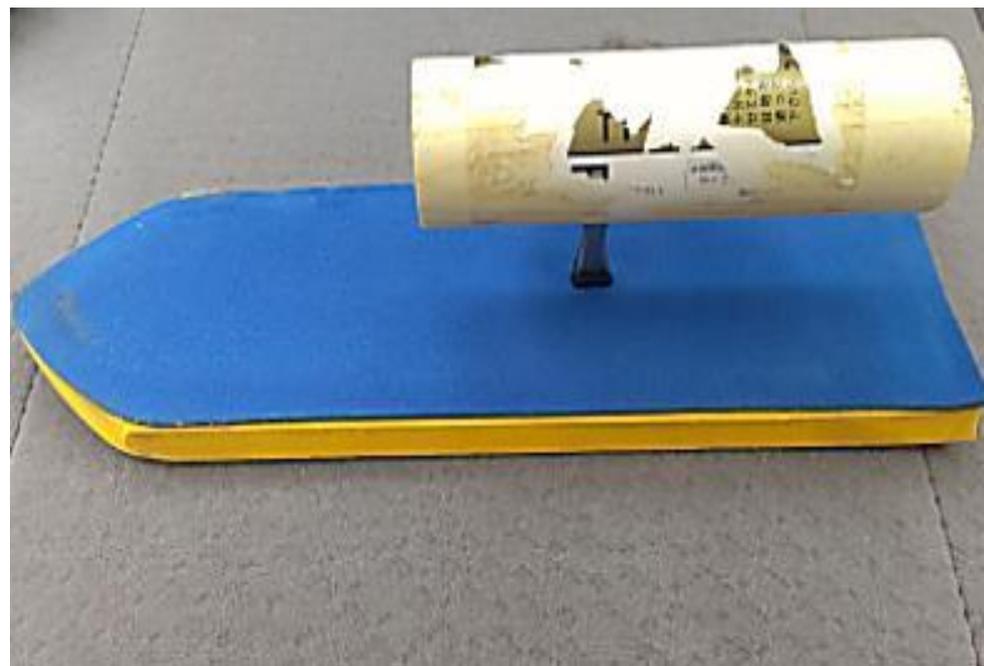
アスファルト面(密粒型)

駐車場や使用頻度が高く、より耐久性を求められる場所に最適

工程	材料名	使用量 (kg/m ²)	上塗り可能時間	備考
1	下地処理	----	----	
2	アクアファースト フロン硅砂6号 水道水	0.8 0.8 0.032	1時間～48時間	アクアファースト1に 対し硅砂6号1(重量 比)で混合後、水道水 で4%希釈し、ゴムゴ テで塗布。
3	アクアファースト フロン硅砂6号 水道水	0.3 0.15 0.015	軽歩行可能時間 1時間 重作業可能時間 24時間	硅砂6号50%、 水道水で5%希釈し、 中毛ローラーで塗布。

- ※ 施工の詳細はカタログも合わせてご覧ください。
- ※ アスファルトの状態により、使用数量が変化する場合がございます。
- ※ 水が溜まらないアスファルト(排水性舗装)の施工はご相談ください。

ゴムゴテ施工について



アスファルトの目に詰めるイメージでシゴキ塗りします。



時間がない
臭気にうるさい、
簡単なやつがいい……



すべて解決！

アパート開放廊下・階段
黒色塗装





艶ありでは出ない落ち着いた雰囲気。

施工例

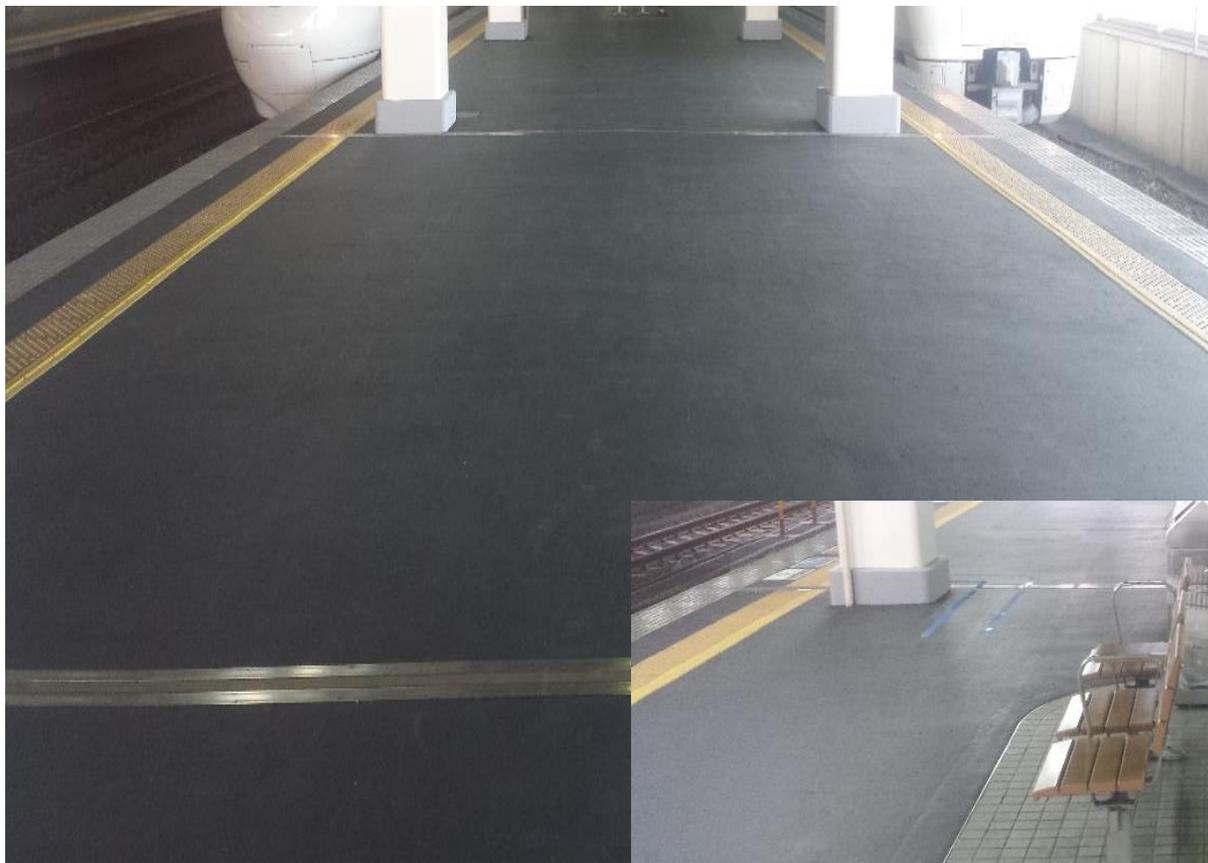


施工後

施工前

工場内アスファルト面
黒色塗装

枯れたアスファルトが新設時のように
キレイになります。



**駅ホームアスファルト面
黒色塗装**



駐車スペースの区割り



施工前

施工御



施工上の注意事項

1. 5℃以下、湿度80%以上での施工は避けて下さい。
2. 下地は、砂・ゴミ・ホコリ等を完全に除去して下さい。また、新設コンクリート、モルタル面の表面には、レイタンス(遊離アルカリ)による脆弱層が形成されるため、密着不良の原因となります。床面では、必ず、ポリッシャー等(研磨紙#120程度)でレイタンス層を完全に除去して下さい。壁面では、高圧水洗(14.7~19.6MPa)、サンダー等にて除去して下さい。
3. コンクリート・モルタルの養生不足は、水分の影響により、塗膜のフクレ・硬化不良を、また、アルカリの影響により、密着不良を招く場合があります。したがって、含水率が、高周波水分計(ch-2)で測定し、8%以下、または、コンクリートレンジ(ch-4)で測定し、5%以下、かつ、PH9.5以下になってから施工して下さい。コンクリート・モルタル打設後、常温乾燥で夏期3週間以上、冬期4週間以上の期間が必要です。また、降雨直後で下地が水分を含んでいる場合は、2日以上乾燥して下さい。
4. 強化コンクリート面に塗布する際は、必ずポリッシャー等で表面のゴミ、汚れ、ホコリ、ワックス等を完全に除去して下さい。
5. 下地にワックスがある場合は、ワックス剥離液にて除去、油泥、油汚れがある場合は、フロンオイルクリーナーで洗浄し、完全に除去して下さい。
6. 本材料は乾燥が早く、塗料表面に皮張りが発生する時間が早いので注意してください。
7. **地下室など、換気の悪い環境では湿度が高くなり、極端に乾燥性が遅くなります。密着不良・硬化不良などの原因となりますので、送風機等で風の流れを作るようにして下さい。**
8. 動植物に影響を及ぼす可能性がありますので、施工時および施工後の換気を十分に行なって下さい。
9. 材料の保管、取り扱いについては、消防法、労働安全衛生法、その他に基づき十分な保管をお願いします。また、直射日光・高湿度・凍結の恐れがある場所は避けて、一定の場所を設けて保管して下さい。